

気っ風のいい情報を発信

# KITA ISHIKARI PUBLICATION

4

APRIL

2017 No.216



融雪剤散布 [当別町ビトエ]





# JA北いしかりトピックス



## 融雪剤作業

3月上旬より各地区で融雪剤作業が本格化を迎えました。

西当別地区では3月6日、7日の2日間、組合員と職員による融雪剤散布を行いました。

今年の散布面積は平年並みの115haとなり、防散融雪タンカルやニューアッシュを散布しました。天候にも恵まれ順調に作業が行われました。

各地区の圃場とも均等に融雪剤が散布されており、春作業に向けて準備を整えています。



作業の様子

## 地区別懇談会

3月13日より、述べ4日間各地域において地区別懇談会が開催され、当別地区は13日・16日・17日、西当別地区は16日、厚田地区・浜益地区は15日にそれぞれの会場で行われました。

各会場では、平成28年度の事業報告、平成29年度の事業計画を中心に報告を行いました。

懇談会では、JA事業に関する多数のご意見・ご要望を頂き、誠に有難うございました。



地区別懇談会の様子

## 日本酒アワード2017

ワイングラスでおいしい日本酒アワード2017にて、愛知県半田市の中笠酒造(株)が製造したJA北いしかり「吟風」100%使用の「特撰國盛 彩華 大吟醸」が最高金賞を獲得しました。

2011年から開始した当アワードは、日本全国から約200蔵から300点以上の応募があり、現在最大規模となっておりです。

海外で一般的なワイングラスで飲むスタイルは日本酒独特の香りと見た目の美しさをより楽しむことができるそうです。



特撰國盛 彩華 大吟醸

## 各種作業免許取得講習会開催

3月上旬から下旬に各種作業免許の取得講習会が行われました。フォークリフトは2名、玉掛けは3名、小型移動式クレーンは3名、車両系建設機械は8名の方が受講しました。

学科講習は上当別のはなポツケ2階会議室にて、技能講習ははなポツケ前にて実施しました。

今年度は、11月に作業免許講習会を行う予定ではありますが、各種作業免許取得希望者が5名に満たない場合には、講習会が中止となりますので、ご理解とご協力の際よろしくお願致します。

尚、講習会参加希望の方は営農振興部営農相談課までお問い合わせ下さい。



車両系建設機械講習の様子



女性部第18回総代会  
青年部第18回定期総会

3月17日、女性部第18回総代会・21日青年部第18回定期総会が行われました。

女性部の議長は、当別ブロック庵裕美さん、当別ブロック才田かほるさんの2名を選出し、青年部の議長は、当別ブロックの高橋雅也さんが選出されました。

女性部・青年部共に議案はすべて原案通りに可決しました。

役員改選では、女性部は浜益ブロック久慈貞さんが再任し、青年部は、西当別ブロックの有澤賢太郎さんが部長に選出されました。

昨年度の女性部は、2年目を迎えた女性大学の活動を中心に、各ブロックごと色々な活動を行い、今年度も今ままで以上に活動を行う予定となっております。

青年部は、例年通り廃プラスチック回収作業(年2回)、小学生を対象とした食育活動(昨年度から開始した農村ホームステイ事業等)を行いました。会議などに積極的に参加し、幅広い活動を行う予定となっております。

尚、新役員体制は下記の通りとなっております。



青年部新役員



女性部新役員

役職	氏名	所属	副部長	部長	理事	監事	平成29年度女性部本部役員
	久慈 貞子	浜益	重原由美子 吉尾美恵子	伊藤百合子	棚村 聖子 石田美佐江 加藤美津子 山本 町子	倉田八重子 西村 文子	
			当別	当別	当別	当別	
			当別	当別	当別	当別	
			当別	当別	当別	当別	

役職	氏名	所属	副部長	部長	理事	監事	平成29年度青年部本部役員
	有澤賢太郎	西当別	稲村 政崇	石田 祥吾	竹田 伸也 近藤 宏和	戸来 興貴 川村 幸広	
			当別	当別	当別	当別	
			当別	当別	当別	当別	
			当別	当別	当別	当別	





# JA北いしかり トピックス



## 栽培技術講習会

3月に入り、各支所などで技術講習会・各部会の総会が行われました。

その中で2つ紹介します。

3月14日、北海道糖業(株)道南製糖所道央事業所にて「てん菜栽培講習会」を行い、生産者・職員合わせ25名が参加しました。

北海道糖業(株)道南製糖所原料課道央事務所坂本祐樹所長・関川知洋氏2名が講師とし、播種のポイント・初期災害の対策を中心とし、当JA各地区の生産実績・北海道管内別の生産実績などの講習が行われました。

直播生育初期の障害として、酸性障害を例に上げ、直播栽培では播種前の土壌pH測定は必須条件とし、pHが低い場合には粒状性石灰での対応を呼びかけていました。

3月24日には、本所第4会議室にて「北石狩南瓜生産組合第2回定期総会」を行い、生産者・職員合わせ40名が参加しました。開会にあたり吉成副会長は、「この総会を有

意義なものにし、平成29年度の運営に向けて皆さんとさらに一致団結したい」と挨拶を行っていました。

平成28年度事業報告並びに収支報告・平成29年度事業計画並びに収支予算など五議案を審議し、全て原案通り可決されました。

総会の中では、取引価格の推移についてや作付け品種の選定についての質問などがあり、役員・担当職員が詳しく説明する場面もあり、大変有意義な研修であった様子を伺うことが出来ました。

また、役員改選では、組合長に近藤一夫さんが再選いたしました。



南瓜総会の様子 (3月24日)

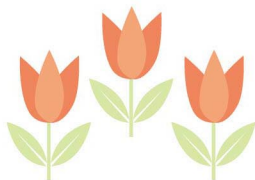
## 当別花卉生産組合PR販売 「足はやく春を届ける」

生産量全道1を誇る当別花卉生産組合(うち8戸)は、3月14日に札幌市中央区の札幌駅前通地下歩行空間にてチューリップの即売会を行い、大勢の方で賑わいました。

今回で即売会は、6回目。会場では、赤・黄・ピンクなど20品種、4000本を販売しました。(1本100円)

チューリップは、朝収穫した鮮度がいいものを集め、「日差しが直接当たらないところで2週間ほど楽しむことが出来ます」とアドバイスを送るなど直売らしい雰囲気が出ていました。

今後もこのような活動を通して当別花卉生産組合の活動テーマである「愛される当別の花」を目指していきます。



販売されるチューリップ



行列の様子



**当別高校園芸デザイン科では  
周年販売に取り組んでいます！**

当別高校園芸デザイン科では、園芸デザイン科設立後、初の試みとなる、周年販売を現在行っています。

昨年度10月28日に「サイネリヤ」「シザンス」等といった約150粒の種を植え、販売しております。

4月から高校3年生の10名の生徒で管理から栽培を行い「単純作業で大変な部分もあったが、実際に販売される瞬間が嬉しく、やりがいを感じる」「温度や適切な管理が行き届いていなくダメになる花もあったが、多くの花が商品となる事ができよかった」と話していました。

不定期ではありますが、ふれあい倉庫・当別高校で販売しています。

購入を希望の方は、当別高校園芸デザイン科までお問い合わせ下さい。



集合写真



花の生育状況を確認する生徒

## 退職のご挨拶



購買部 農機車輛課  
主幹 高橋 暢

陽春の候、組合員の皆様には益々ご健勝の事とお喜び申し上げます。

この度、平成29年3月31日をもってまして長年お世話になりました北石狩農業協同組合を定年退職させて頂きました。

昭和49年4月に旧当別町農協に奉職以来43年の長きにわたり勤務させて頂き、無事退職の日を迎えることが出来ましたのも、組合員・役員皆様方の温かなご厚情の賜物と心より感謝と御礼を申し上げます。

今後は皆様より賜りました数多くのご教訓を忘れる事無く今後の人生を家族と共に歩んで参りたいと思います。

農業を取り巻く情勢は厳しいものがありますが、組合員・役員が一体となりこの難局を乗り越えて頂くことを切に願います。

最後になりましたが、北石狩農業協同組合の益々のご発展と皆様方のご健勝を心よりご祈念申し上げます。退職の挨拶とさせていただきます。



各種試験の合格者が、発表され北いしかりからは2名が合格しました。



植村 貴浩

八木 巻智也





# 現場から！

主任技師  
大居 正一



## 平成29年度に特に注意を要する病害虫

北海道病害虫防除所、道総研農業試験場で実施した病害虫発生予察事業、並びに試験研究の結果からの平成29年度に特に注意すべき病害虫について記載します。

平成28年は、夏季が多雨となったことから軟腐病等腐敗症状となる病害が多発した。また、秋まき小麦では、なまぐさ黒穂病が多発し大きな問題となった。一方、てんさいの西部硫黄病、たまねぎのネギハモグリバエの発生は前年に比べ少なくなった。

### 1.平成28年の病害虫の発生状況

主要病害虫の多発したのものはなく、水稻の紋枯病、イネミギワバエ、ばれいしょのアブラムシ類、たまねぎのネギアザミウマ、りんごの黒星病、斑点落葉病、腐らん病、モモシクイガがやや多発した。

表1 平成28年度、全道で平年に比べ多発、やや多発した病害虫

水	稲	紋枯病・ヒメトビウンカ・イネミギワバエ
秋まき小麦		赤かび病
ばれいしょ		塊茎腐敗・軟腐病・黒あし病
てんさい		根腐病(黒根病を含む)
だいこん		軟腐病
たまねぎ		軟腐病・ネギアザミウマ

※下線は多発生となった病害虫を示す。

### 2.平成29年度に特に注意を要する病害虫

#### (1)アブラナ科野菜のコナガ

アブラナ科野菜の重要病害のコナガは、平成26年以降に道内で採取された個体から、ジアナミド系薬剤の抵抗性遺伝子保持個体が確認されており、ジアナミド系薬剤によるコナガの防除効果が低下していると指摘されている。

このことから、コナガの防除に当たってジアナミド系薬剤を使用する場合、次のことに留意して防除にあたる。

- ①ジアナミド系薬剤(例プレバソンFL)の連用は避ける。
- ②本系統剤による防除を実施した後、効果の確認に努め、防除効果が低いと判断された場合は、他系統薬剤による追加防除の実施を検討する。
- ③灌注剤、茎葉散布剤としての使用時には、所定の希釈倍数、処理量を厳守する。



コナガの幼虫



コナガの成虫



### 3.平成28年に新たに発生を認めた病害虫

#### (1)ばれいしょの黒あし病(病原の追加・国内新発生)

本病は、ばれいしょの茎の地際部が黒く軟化腐敗する症状が特徴で、汚染塊茎により伝搬するとされている。

本菌は、平成16年にブラジルで初めてジャガイモ黒あし病の病原菌であることが明らかにされた。日本国内での本菌による黒あし病の発生は平成25年7月、十勝地方で初確認、道内では十勝地方のほか、石狩および空知地方においても本菌によるばれいしょの黒あし病を確認している。

症状や病原性に既知の菌種と大きな違いはないので、従来どおり種ばれいしょ生産現場における罹病株の抜き取りが重要である。

#### (2)キャベツの株腐病(病原の追加)

平成27年8月、北斗市の露地栽培キャベツ(品種:金系201号)で収穫期の結球葉に腐敗症状が発生した。病部からは単一の糸状菌が分離された。キャベツ株腐病の病原として追加された。

結球期に発生、はじめ結球の側部から下部に灰黒色～黒褐色の水浸状の病斑が生じ、のちに急速に結球前面に広がる。腐敗は、結球内部までは進展しない。

防除方法は、①連作を避ける。②圃場の排水を良好にする。③発生状況や気象を考慮して予防的に薬剤防除を行う。④発病株は早期に抜き取りする。

#### (3)トルコギキョウの炭素病(新発生)

平成25年5月、後志管内において、定植直後のトルコギキョウ(品種「ウブミーブルーピコティ」)の2～3対目の葉に、淡褐色円形のやや陥没する症状が発生した。また、病斑の中央部にはオレンジ色の分生子塊が観察された。

いったん発生すると圃場全体に蔓延し、収穫ができなくなるほどの激しい被害となる。

病原菌は3～37.5℃で生育し、27℃付近が生育適温、菌の分生子が灌水やビニールハウスの結露とともに、病斑部から他の株へ飛散して伝染する。また、被害植物残差中または汚染した周辺の雑草などにも伝染源になると思われる。

防ぎ方は伝染経路を考えて、①室内を過湿状態にせず、植物の頭上からの灌水は控える。②発生圃場では、被害植物残差は完全に焼却し、圃場周辺に放置しない。などの耕種的対策が第一に必要である。



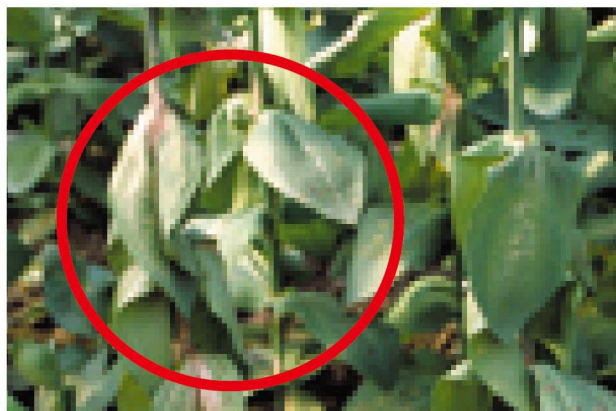
ばれいしょの黒あし病



キャベツの株腐病



育苗期トルコギキョウの炭素病



生育期トルコギキョウの炭素病



# 平成29年度 農業機械基準利用料金表

北石狩農業協同組合  
(単位:円)

工 種	機 械 名	作業委託	作業機のみ	備 考	
耕 起・碎 土	ロータリー耕	普通土 3,000 粘質土 3,500	1,000	10a当り //	
	プラウ耕	普通土 3,000 粘質土 3,300	450	10a当り2連 //	
	アッパーロータリ	3,500	1,500	//	
	サブソイラー	3,500	500	時間当り1連	
	//	3,500	800	// 2連	
心 土 破 碎	クローラトラクター	120HP以下 6,000 121HP以上 7,500	3,000	// //	
	注) 圃場の大、小及び土地条件が異なる場合別途協議				
	代 播	3,000	1,500	10a当り	
	田 植	6条植 3,500 6条植・側条付 4,400 8条植 4,000 8条植・側条付 4,800	3,000 3,800 3,500 4,200	// // // //	
	刈 取 り	コンバイン	小麦 5,200 米 9,200 大豆 6,500	4,300	// // //
モーター		4,000	1,500	時間当り	
注) 倒伏割合、圃場の大、小及び土地条件が特に異なる場合別途協議 (コンバイン・モーター)					
乾 燥 調 製		乾燥	米 600		1俵当り
		乾燥、初摺、調製	米 1,200		//
	乾燥、調製	大、小豆 1,350		//	
	乾燥	麦 600		//	
	乾燥、調製	麦 1,100		//	
播 種 機	グレンドリル	麦 1,200	900	10a当り	
	プランター	豆類・ビート 1,800	500	//	
	//	馬鈴薯 3,000	1,200	//	
	//	ビート(移植) 7,000		//	
鎮 圧 機 散 布 機	K型ローラ	500	200	//	
	ブロードキャスター	2,500	1,000	時間当り	
	ライムソナー	2,500	1,000	//	
	スプレイヤー	700	400	10a当り	
	マニアスプレッター	3,500	2,000	//	
収 穫 機	ハーベスター	ビート 7,000		//	
	1条刈	大豆 3,500	1,500	//	
	2条刈	大豆 4,000	2,000	//	
汚 粒 脱 穀	大豆クリーナ	大豆 1,200		1俵当り	
	コンバイン	大、小豆 3,000		10a当り	
	ビーンスレッシュャー	大、小豆 3,200	1,500	//	
	注) 圃場の大、小及び土地条件が異なる場合別途協議				
	そ の 他	サイドレーキ	4リール 2,700	1,000	時間当り
テッターレーキ		2,700	1,000	//	
ヘイ・ベアラ		ヒモ付 100		1個当り	
ロール・ベアラ		直径1.2m 1,000		//ネットマキ	
//		直径1.5m 1,500		//ネットマキ	
//		直径1.7m 2,000		//ネットマキ	
ストロチョッパー		米・麦 1,500	900	10a当り	
カルチベータ		1,000	500	//	
カルチローター		1,500	500	//	
トラクターのみ		50HP以下 3,500 51HP以上 4,000 100HP以上 5,000	2,000	時間当り // //	
ポテトテガー		トラクターセット	1,000	//	
スノープロアー		4,000	1,500	//	
スノーモービル		融雪剤 280		1袋当り	
レーザーレベラー		14,000	10,000	時間当り	
暗 渠 堀 削		トレンチャー	普通土 70 粘質土 100		1m当り //
	無材暗渠	泥炭土 90		//	
水 稻 苗	中苗(補植用)	300		1箱当り	

☆ 委託料金割等については圃場状況等で協議すること。  
 ☆ オペレーター付作業委託料金には燃料油代を含んでおります。  
 ☆ 機械のみ賃貸料金には燃料油代は含んでおりません。  
 ☆ 乾燥調整料には運賃は含んでおりません。  
 注) 上記の利用料金を参考とし、各地区の実態に合わせて料金は協議して下さい。



# なんでも掲示板

■そろそろ農作業開始の時期。この冬は除雪で体を動かすことが少なかったため体が慣れるのに大変そうです。

(ペンネーム ポコポコさん)

■黒豚カレーはあたたまりそうだと思います。

(ペンネーム ひなたさん)

■この前、我が家に子猫が生まれました。誰か！子猫をもらってくれませんか～。

(当別町 伊藤英利子さん)

■春、我が身に近くランドセルを喜ぶ孫、来年はと、願う孫。初ひなまつりを祝う孫。感謝しながら暮らしていきたいネ…と晩酌しながらの会話。熟年夫婦にも、ほんわか人生の春を感じています。

(ペンネーム こさちおばさん)

■今日は朝から雪がふってつもっていました。朝からお昼まで3回出てなげました。つもってしまうと大変なのでこまめに投げています。腰・足が疲れて筋肉痛になります。

(ペンネーム パパさん)

■昨日石狩まで11時頃でかけました。行く時は天気はくもりで時々日が出ていたのですが、帰りは途中までよかったのですが、あと20分ぐらいでつくようになって、雪がふって風があるので見づらく大変だった。その場所で違うものだとつくづく思いました。

(ペンネーム 足さん)

■朝から雪がふっています。高校受験生の皆さん今日は面接がありますね。今日1日頑張ってください!!

(ペンネーム ポチさん)

■3月7日は私にとりまして、忘れられない感動と感謝の日となりました。「癌の完治」です。5年前、人生で初めての病気・手術で胃を全摘出し、不安との闘いでした。北大の先生、子供達・孫・多く友人たちのお陰さまで、この日まで、頑張りすぎず、怠らぬ心で暮らしてこられました。この日を迎える事が出来たことに「かん

しゃ」の涙・涙です。さあ春がそこまで来ています。「かんしゃ」の心を持って前に進みたいと思います。

(当別町 岩田美智子さん)

■2月に入ると、ニシンはずしの電話が入ります。たくさんとれた時だけ手伝いに行きますが、外すのはいいけれど網の絡みを直すのが大変です。あばたをつかんでと言われても何をつかむのかわからない。今まで見よう見まねでやっていましたから。手先の仕事には神の手と言うような人がいますが、私はじゃまの手です。いつも神の手の人に助けて頂いています。ありがとうございます。

(ペンネーム マー姉さん)

■冬にあまりにも雪が少ないので、夏がこわい!!

(当別町 大谷栄子さん)

■早く暖かくなったら、孫の悠月(ゆづき)と外に散歩に行きたいと思っていますが、まだ7ヶ月だとはやすぎるかな…?早く一緒に食事をしたり、温泉に行ったり、したいです。お～い孫よ、早く大きくなあれ。

(石狩市 永澤節子さん)

■今年は、例年にない、雪の少ない様です。昨年より、10日位早く室内でトマト・ナス・ピーマンネットメロン等の種まきをしました。夏の収穫が楽しみです。今年も農作物の豊穰の秋をお祈りします。

(当別町 藤田恵子さん)

■「3月号の現場から！」で融雪促進の写真を見ました・すごい雪です。秋まき小麦でも今から、作業するんですね。

(神奈川県 藤井淑江さん)

■孫の写メが届きました。ヘアカットしたての髪型は、日ハムの西川遥輝のようなんです。カッコイイんです。そんな時夜7時を過ぎる頃、夜分おそくにすいませんと孫の声。電話の向こうのにぎやかな声が聞こえ、楽しくなるのです。

(ペンネーム 孫6人になりました。さん)

■石狩新港から伸びている送電用鉄塔の上で、作業している所を通りかかったので、思わず車のスピードをおとし上を見上げていました。1つの塔に7～8人も登って作業している。大変な仕事だと思う。事故なくすすめられてほしい。

(石狩市 山本盛吉さん)

■今年は雪も少なく暖かいので例年より早くトマト、キャベツ等の種を撒き育てています。この野菜の様に元気で過ごしていけたらと願っています。

(当別町 山田穂波さん)

■今月号のクロスワードパズルの問題は、「春だなあ！」と思わせる問題でした。

(横浜市 間瀬晃辰さん)

■今年は暖冬も少なく助かりました。又お陰様で風邪もひかずに過ぎ春を迎えます。今までと違う冬でした。こんな楽な冬期でしたらいいですね。

(ペンネーム 春の花さん)

■WBC侍ジャパン準決勝で米国に2対1で負けてしまった。とても残念だった。大谷翔平君が出ていたら、もしかして、勝てたかも、なんて思う…?

(当別町 阿部準子さん)

■週末に孫の所に行ってきました。間もなく4歳になりますが2ヶ月前に比べて、成長の早さに驚くばかりです。会話も大人びて来て、意思の疎通が完璧になりました。おまけに体重も増え、もう抱っこも無理みたい…。

(当別町 柴田義江さん)

■クロスワード楽しかった。

(ペンネーム 名無しさん)

■孫と一緒に考えて解きました。孫の名前で応募しても良かったのかなあ～?

(当別町 戸来俊子さん)

ここに寄せられたお便りの住所・氏名・年齢などの個人情報、この広報誌以外で使用することはありません。



# クロスワードパズル

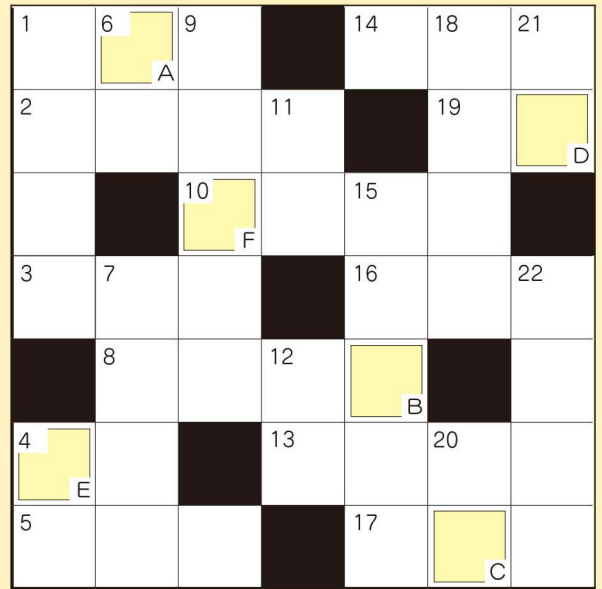
二重マスの文字を  
A～Fの順に並べてできる  
言葉はなんでしょう？

## タテのカギ

- 1 ……井戸などでくみ上げて使います
- 4 ……土を高く盛り上げたもの
- 6 ……人がたくさん住んでいます
- 7 ……車に乗って出掛けます
- 9 ……孫悟空の乗り物です
- 11 ……中国の—に由来することわざは多い
- 12 ……まぎ割りや枝打ちに使う刃物
- 15 ……東南アジアの国。首都はクアラルンプール
- 18 ……人を怒らせることを「—に触れる」ともいいます
- 20 ……インドから伝わる心身調整法
- 21 ……太陽や星がよく見える天候
- 22 ……台所ですることの一つ

## ヨコのカギ

- 1 ……端午の節句に食べます
- 2 ……映画の撮影時にカチンと鳴らします
- 3 ……人事—で所属部署が変わった
- 4 ……二つで1組のものを数えるときに使う言葉
- 5 ……初節句に—飾りとこいのぼりを用意した
- 8 ……野球の走者のこと
- 10 ……家を留守にする際は忘れずに
- 13 ……袖振り合うも—の縁
- 14 ……チョウの仲間。カラス、アオスジといえば
- 16 ……ボルトやナットを回す工具
- 17 ……すし屋の符丁で茶のこと
- 19 ……布地を裁断した物



## 3月号の答え・当選者

A ラ B ン C ド D セ E ル

今回29名の応募の中から、抽選の結果次の3名の方が当選しました。おめでとうございます。

当別町 山田 穂波さん  
ペンネーム こさちおばさん マー姉さん

郵便はがき  
〒061-0295  
52 JA 石狩郡当別町  
北いしかり 錦町53番地57  
企画管理課行

- ①パズルのこたえ
- ②〒・住所・電話番号
- ③氏名
- ④年齢
- ⑤意見や要望、身近にあった出来事などの情報をお寄せ下さい。紹介させていただきます。

### 【応募方法】

- 氏名や住所を伏せたい場合は、その旨ご記入願います。
  - ファックス・Eメールによる応募も受付いたします。
- FAX : (0133)22-2615  
Eメールアドレス : kanri03@ja-kitaishikari.or.jp

### 【締切日】

平成29年4月24日(月) 到着分まで

### 【賞品】

正解者の中から抽選で3名の方へ約2000円相当の当JA加工品の詰め合わせをさしあげます。



## JAの予定表

4月	上旬	■ オイル交換キャンペーン ~5月29日迄
	中旬	■ 第18回通常総代会 4月18日
5月	上旬	■ 農産物直売所「はなポッケ」オープン

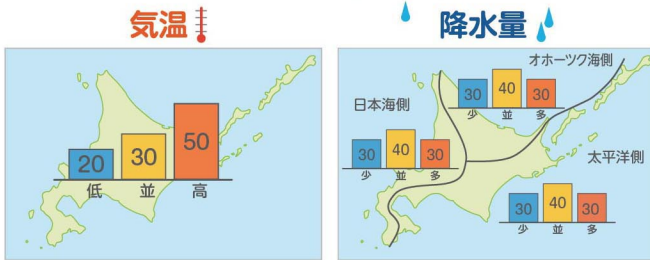
この予定表は日程など都合により変更になる場合があります。カッコ内は問い合わせ先です。



# 北海道地方の気温・降水量 3か月予報

平成29年3月24日 札幌管区气象台

## 向こう3か月の予想

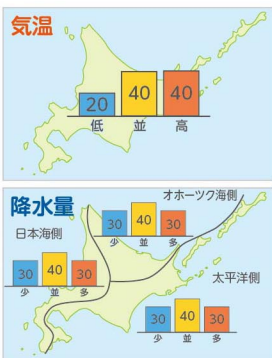


## 月別の予想 4~6月

### 4月

高気圧と低気圧が交互に通る見込みです。日本海側・オホーツク海側では、平年と同様に天気は数日の周期で変わります。太平洋側では、天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多い見込みです。

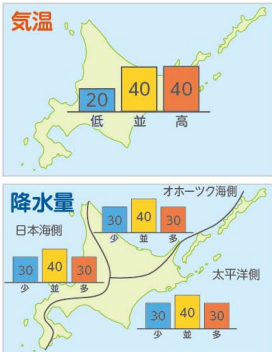
平年の日数	晴れ	降水
札幌(日本海側)	16.4	9.0
網走(オホーツク海側)	16.8	8.3
釧路(太平洋側)	17.3	7.4



### 5月

高気圧と低気圧が交互に通る見込みです。平年と同様に天気は数日の周期で変わります。

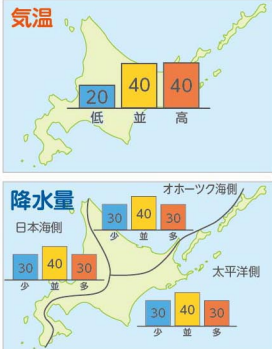
平年の日数	晴れ	降水
札幌(日本海側)	16.7	8.5
網走(オホーツク海側)	16.1	9.4
釧路(太平洋側)	15.9	8.7



### 6月

高気圧と低気圧が交互に通る見込みです。平年と同様に天気は数日の周期で変わります。

平年の日数	晴れ	降水
札幌(日本海側)	15.1	6.5
網走(オホーツク海側)	13.6	8.7
釧路(太平洋側)	10.2	8.1



(晴れ日数:日照率が40%以上の日数 降水日数:日降水量が1mm以上の日数)

## 理事会報告

### 〈第2回理事会〉

3月7日午後9時00分より、本所第1会議室にて開催されました。

#### I. 議事

- 議案第1号 平成29年度 事業計画(収支予算等)の設定について
- 議案第2号 平成29年度 生産販売関係手数料の設定について
- 議案第3号 平成29年度 農業労働保険事務手数料率の設定について

#### 議案第4号

平成29年度 コンプライアンス・プログラムの策定について

#### 議案第5号

平成29年度 内部監査計画策定について

#### 議案第6号

平成29年度 経営定期点検実施計画策定について

#### 議案第7号

平成29年度 余剰金の運用計画について

#### 議案第8号

平成29年度 信用供与等の最高限度額並びに貸付利率の最高限度の設定について

#### 議案第9号

組合と理事との契約について

#### 議案第10号

農地保有合理化促進事業の参加申込みについて

#### 議案第11号

定款変更に係る字句等の訂正について

#### II. 報告事項

- (1) さっぽろライスターミナル 平成29年度事業計画について
- (2) 平成29年度 農業機械基準利用料金 の設定について
- (3) 平成28年度 内部監査報告
- (4) 地区別懇談会の開催について

#### III. 協議事項

- (1) 第18回通常総代会の開催について

### 〈第3回理事会〉

3月24日午後2時00分より、本所第1会議室にて開催されました。

#### I. 監事監査報告(平成28年度 決算 監査)及び平成29年度「監事監査計画」について

#### II. 議事

- 議案第1号 「JA全国監査機構 期末監査」結果について
- 議案第2号 「規定類管理規程」の一部改訂について
- 議案第3号 第18回通常総代会の招集並びに提出議案について
- 議案第4号 書面による議決権行使について

#### III. 報告事項

- (1) 各事業報告及び財務報告(平成29年2月末)
- (2) 農業基盤整備促進事業及び農地耕作条件改善事業の予算について
- (3) 平成28年度 有料肉用牛貸付事業 実施報告
- (4) 組合員の加入脱退並びに出資持分譲渡について

#### IV. 協議事項

- (1) 地区別懇談会の結果及び回答について



# 地区別懇談会

## ご意見・ご要望の報告

3月13日から17日までの4日間、本JA地区内9会場にて行いました地区別懇談会のご意見、ご要望がまとまりましたので、ご報告させていただきます。

地区別懇談会に際しましては、計159名の組合員の方々からの貴重なご意見をいただき、誠にありがとうございました。皆さまからお寄せいただいた貴重なご意見・ご要望をもとに、今後の事業運営の参考とさせていただくとともに、組合員の負託に応えるよう努力して参りますので、今後ともよろしくご意見申し上げます。

### 企画管理部

**Q1** 平成28年度決算によって利益剰余金が出ているが、頑張っている職員にもっと手当を支給してあげた方がいいのではないかな。

**A** 期末手当において出来る限りの範囲で対応しております。

**Q2** 事業分量配当の割合からみて出資配当率が0.5%とは低くないか。

**A** 農協として利益還元という意味合いから事業分量配当率を決定しており、出資配当については妥当な率であると判断しております。

**Q3** 事業分量配当金や出資配当金は出資金に増口され自分たちが離農しないと使えないお金であるという認識があるが、このようなやり方をしていくと、組合員の理解が得られなくなり農協から離れていくように思うが。

**A** 数年前より各種配当を行えるようになってから、迂回出資に関する承諾書の提出を頂いており、その承諾に基づいて毎年出資金の増口をさせていただいてる現状でございます。また、経営基盤強化と相互扶助の観点から組合員資本の増強にご理解をお願い致します。

**Q4** 昨年、職員に中途退職が何人

か出てきたが、何か問題があったの退職であれば問題だと思う。その辺は組織としてどのような考え方をしているのか。

**A** 現代の労働環境において身体的・精神的な面で職員の体質「考え方」に変化があるように感じる。JA組織としても行うべき取り組みは行っているが、このような結果になることは非常に残念なことであり、今後は更に取組みの強化を図り、働きやすい労働環境の整備を図って参ります。

**Q5** 賦課金が数年前より高くなっているようだが、経営者努力があまり感じられなく、我々農家の負担ばかりが増えて行くのはどうかと思う。また、資料の文書の中で不親切な表現があり組合員にとって解りやすい資料づくりをしていただきたい。

**A** 資料については、解りやすいように今後修正いたします。賦課金の見直しについては、JA経営において非常に厳しい財務状況の中である一定の組合員負担を求めたものであり、JAとしても不採算部門の整理並びに経営の効率化を図って参りましたこともご理解いただきたい。

**Q6** 中期経営計画で購買事業に関する施設集約の話があったと思うが、その後の構想は進んでいるのか。また、JA施設全体的に老朽化が進んでおり、使用していない部屋もあると思うが、耐震設備に関する対応も

あることから、これから施設修繕等は考えているのか。

**A** 第6次中期経営計画で組織のスリム化を掲げ、施設の集約を計画しておりましたが、そのことによる経営の効率化並びに供給単価等の軽減を試算してみましたが、思うようなメリットが出なかつたことから、現在、計画は進んでいない状況です。なお、施設整備については計画的に行って参ります。

**Q7** 地域住民に対する貢献活動を通じてというのとはどのようなことなのか。実際にホームページがどの位閲覧されているのかの手ごたえは感じているのか。

**A** これまでも、食と農・生産者と消費者の距離を縮めるための取組みとして、青年部活動を通じた食農教育の支援・体験学習の実施や「地方創生」への積極的な参加による地域社会振興への役割を發揮しておりますが、今後においても特に「道の駅」の直売所への積極的な支援活動に関与し新たなJA利用者や地域農業の応援団づくりを進め、JAの理解促進に努めたいと考えます。その情報発信手段の一つであるホームページにつきましても常時更新を行い、更には系統アップの展開などで広報活動を行っていくこととしております。



## 宮農振興部

**Q1** コントラ事業における労働者募集について、年齢制限を設けず幅広い年齢層に対する募集をしていただきたい。また、離れた地域では、パートに通勤手段が無いなどで送迎が必要な場面もあることから、JAとして何らかの対策を考えて欲しい。

**A** 人材コントラ事業の求職者募集については、特に年齢制限を設けていません。現在24名程度の応募があり概ね60歳以上の方であります。基本的には現地まで通勤できる方に限定し募集していますので、現段階では送迎等の問題は無いかと思えます。しかし、今後は、働きたいが現地までの通勤手段が無いなどの問題が生じた場合は、JAとしても対策を検討していく必要があると考えています。また、現在近隣の大学生へのアプローチも並行して行っています。今後は、3月末からマッチングをかけた面接を実施し、低コストでの派遣に繋がりたいと考えています。

**Q2** 機械コントラの進捗状況を教えてください。

**A** 平成30年を設置の目標年とし29年度から協議を進めることとしていますが、協議はこれからです。28年度は人材コントラ設置に向け先進

地での担当者研修を実施し、同時に機械コントラの研修を行って参りました。今後協議を進める中で、先進地の事例を基に北石狩管内にはどのような作物にどのような体制が必要かなど、機械コントラの必要性を再度検証した上で慎重に協議していく事としています。

**Q3** 「北石狩型輪作体系」として「なたね・飼料用とうもろこし」の作付振興に取組んでいるが、現状では機械施設、販売先確保等の課題があると思う。今後JAとしてどのような方向に進もうと考えているのか。

**A** 「なたね・飼料用とうもろこし」は、新たな土地利用型作物として第7次地域農業振興計画期間中、JA独自事業による種子代の支援を行いながら生産拡大を推進しているところです。また、小麦に偏った作付けをJA独自の輪作体系により正常な形へ誘導するためにJAと地域行政が連携を図りながら年次計画を立てて進めることとしています。受益面積確保が絶対条件となりますが、生産拡大に必要な機械施設の整備など、部会等と協議を進めながら可能な限りの体制確保に努めます。

**Q4** 1,400万円を掛けてJA独自事業を行ったという事であるが、何を行ったのか説明していただきたい。

**A** 28年度から3ヶ年に亘り、JA

独自事業「地域振興作物生産拡大強化事業」を実施しています。これは、第7次地域農業振興計画に位置付けている重点振興作物に対する種苗費の定額助成と「道の駅直売所」に係る直売用野菜ハウスの導入に対し当別町と連携しながら助成を行いました。28年度は1,400万円の予算に対し、約1,100万円の助成を行って

**Q5** 振興部門での取組みの中に、有害鳥獣駆除体制の強化とあるが、実際の取組み内容を説明していただきたい。

**A** 駆除については猟友会との連携を基本としています。また、国庫事業を活用した囲いわなど電気柵の導入や自己防衛策の一環として「くくり罠」の資格取得を推進しています。

**Q6** 猟銃の免許を取得した場合、必ず猟友会に加入しなければならぬのか。

**A** 強制加入ではありません。しかしながら、効率的かつ効果的な駆除の実施のため、この様な相談がある場合は、猟友会への加入を勧めます。

**Q7** 今後、産地交付金や直接支払交付金に係る交付対象水田の在り方が見直し検討されるとのことであるが、どの様な内容か。

**A** 畦畔除去、または、水を供給する設備が無いなど、既に水田機能を

を失っており米の生産を再開することとは考えにくい農地に対し交付金が交付されている旨の財務省予算執行調査の指摘を踏まえ、今後、農水省では地域農業再生協議会を介し調査を行うこととしています。従って、20年度以降の交付に関しては、徐々に厳正な運用が求められることが想定されます。

**Q8** 主要農作物種子法が廃止になるようだが、どのような影響があるのか。

**A** 国は主要農作物種子法の廃止により民間企業の参入を促し、種子の開発や供給を活性化することを目的としています。また、種子法は民間企業の参入に規制を設けている訳ではありませんが、この根拠法廃止により更に促すとしています。代わりの新たな法律として「農業競争力支援法」を制定するとされていますが、従来のような良質な種子が安定的に供給されるよう、運動して参ります。

**Q9** 「ふるさと納税」の商品の中で、当別米に人気があるように聞いたが、農家個々が直接対応しているのか、または、JAとして対応しているのか。

**A** 「ふるさと納税」は行政が中心となった取組みでありますが、米については農家個々の対応によるものとJAの対応によるものがあります。また、今後に繋げるため、ふるさと



納税用の新たな商品を検討中です。

**Q10** 営農に関する栽培講習会は頻繁に開催しているが、経営分析等の研修会の開催も今後企画していただきたい。

**A** 経営診断士へのアプローチを含め、研修会実現に向け努力致します。なお、開催の際は大勢の方が関心を持てる内容としたいと考えます。

**Q11** 後継者の花嫁対策について引き続き支援よろしくお願いしたい。

**A** 継続していくことが大事であり、ますので引き続き支援致します。

**Q12** コムギなまぐさ黒穂病に対する薬剤「チルト」の効果についての情報はありますか。

**A** 昨年9月になまぐさ黒穂病に対する農林水産省登録商品となり、現段階において試験結果で確認されている最善の防除策であると理解しています。

## 生産販売部

**Q1** 小麦の混麦について本年度より調整していただけないと聞いているが、その内容を説明していただきたい。

**A** 混麦等の処理については過去から行ってきた経緯があります。が、主とする小麦の調製時間等への影響もあり、また、品種の切替における

野良生え対策の徹底も図って来ていることから、昨年の出荷説明会で説明致した通り本年度より混麦の調製は行わない事としております。

**Q2** 混麦したものをそのまま出荷することになると品代は大幅に減額となるのか。

**A** 混麦の場合、「その他扱い」としての出荷となり、数量払いのリンク区分が下がり交付単価が少なくなる。また、品代においても銘柄が付くものより安価となり、さらに、入庫時における概算金の支払いは無く販売が完了してからの精算となる事もご理解願います。

**Q3** 例年12月末に小麦の2次精算金があったが昨年は無かった今後はどうなるのか。

**A** 昨年末にお知らせ致しました通り、例年通り価格変動リスクを加味し、一定率を概算金より控除しておりましたが、麦の価格形成に大きく影響する輸入麦価格が低調に推移していたことから、一昨年の様な2次概算金が支払えない状況にありました。なお、その控除額に余剰が生じた場合、本年12月の最終精算にて精算するとしております事を併せてご理解願います。

**Q4** 数年前より水稲の品種について「きらら397」から「そらゆき」に変わるといふことで聞いていたが、未だに変わっていないのは何故か。

**A** 第7次農業振興計画において「きらら397」から「そらゆき」への転換を掲げ平成30年度より「さつぽろライスターミナル」において受入を開始するということをお伝えしております。その様な中、実需において、まだ「きらら397」のニーズが高いことから、需要、全道の枠組、更には「さつぽろライスターミナル」の施設能力を加味しながら「そらゆき」の推進と併せ「きらら397」についても再考して参ります。

**Q5** 調製工場も稼働していない中、品種によって「さつぽろライスターミナル」で受入していただけない品種があり、出荷体制の省力化を掲げているにも関わらず、現在もなお受入できないのはどうしてか。

**A** 現在のところ、施設規模やコンタミ等の問題があり、受入困難な状況であります。今後、品種の集約化等や「さつぽろライスターミナル」の施設能力向上も含め検討して参りたい。

**Q6** 調製工場の今後の活用方法は、また、取壊しする予定があるのか。

**A** 昨年、色選機器の老朽化による故障で修理不能となった事から、部会を通し、新たな機器の更新は高額で受益者負担が大きく増える事を踏まえ、色選調製は外注する旨を説明し了承を得た経緯にあります。今後は、「さつぽろライスターミナル」の利用を推進すると共に施設受入品種以外等の色選調製が必要となる場合は、昨年同様、外注による取り扱いを進めて参ります。なお、調製工場の建物についての活用方法は検討中でありません。

**Q7** JAとして当別・厚田の両道の駅についてはどのような関わりを持つのか

**A** 本年9月23日オープン予定の当別の「道の駅」直売所については、「はなポツケ運営協議会」が運営の主体となることとなり、その事務局としてJAが関わる事となります。また、厚田の「道の駅」については、平成30年の春にオープン予定であるが、今年の4月に市の第三セクターとして会社が設立される予定であり、現在、検討委員会で決定している事は、野菜については委託販売での取扱いと聞いており、関わり方については未定であります。

**Q8** 直売所の関係で、今回「道の駅」の関連ではなポツケ運営協議会が2つになった。生産者の高齢化が進んでいるので集荷希望が多いのでなんか考えてもらいたい。

**A** 集荷する車の費用や人件費など「はなポツケ協議会」道の駅部会「運営の取支等」に影響することから、今後の部会の中で協議検討して頂くよう提案して参ります。

**Q9** 色選調製は外注する旨を説明し了承を得た経緯にあります。今後は「さつぽろライスターミナル」の施設能力向上も含め検討して参りたい。

**A** 第7次農業振興計画において「きらら397」から「そらゆき」への転換を掲げ平成30年度より「さつぽろライスターミナル」において受入を開始するということをお伝えしております。その様な中、実需において、まだ「きらら397」のニーズが高いことから、需要、全道の枠組、更には「さつぽろライスターミナル」の施設能力を加味しながら「そらゆき」の推進と併せ「きらら397」についても再考して参ります。



# めぞせ豊かなセカンドライフ!!

1 夫が、定年後は夫婦ふたりで豊かな暮らしをしたいね。うーん、そもそも定年後の生活費ってどのくらいかかるのかな？

2 食料 ¥65,439 住居 ¥15,673 光熱・水道 ¥23,180 教育 ¥397 保健医療 ¥14,870 交通・通信 ¥28,904 教育娯楽 ¥26,360 その他 ¥54,942 家具・家事用品 ¥10,087 衣服おひき履物 ¥7,399 = ¥247,251

3 ※男性は昭和36年4月2日、女性は昭和41年4月2日以降に生まれた方(は65歳から支給開始(平成29年1月末現在の法令などにもとづく))

4 しかも、平均受給額は19万円!!

5 再雇用の場合、定年前と同じだけもらえるとは限りません!

6 JA共済に「おまかせください!!」

7 JAの予定利率変動型年金共済「ライフロード」なら、60歳から確実に受け取れて、積立感覚の掛金でしかも増える楽しみがあります!!

※一定の要件を満たし、税制適格特約を付加している場合

## 確実に受け取れる安心+増える楽しみ

※平成29年度適用の予定利率であり、毎年見直されます。**1.5%**  
平成29年度適用の予定利率

契約当初5年間の予定利率0.5%、6年目以降

- 「増える楽しみ」と「減らない安心」積立感覚でお手軽に**  
※予定利率の推移によっては、年金額が増加しない場合があります。  
※共済掛金は月々3,000円からご加入いただけます。
- 個人年金 保険料控除が受けられます**  
※所定の条件を満たし、税制適格特約を付加している場合に限りです。
- 簡単な告知でお申し込みできます**  
※ご契約にあたり医師の審査は不要です。

ご契約例 加入年齢:25歳 【主契約】●定期年金タイプ ●共済掛金払込終了年齢:60歳 ●年金支払開始年齢:60歳 ●年金支払期間:10年 【特約】●指定代理請求特約 ●税制適格特約  
【共済掛金】(平成29年4月現在)月払い1万円(払込共済掛金累計額420万円)

予定利率と年金額

当初5年間の予定利率 **0.5%** 6年目以降の最低保証予定利率 **0.75%**  
(平成29年4月現在)

払込共済掛金累計額 **4,200,000円**

■予定利率の変動に応じた年金額の試算

当初5年間の予定利率	6年目以降の予定利率	60歳時の年金額	年金受取総額
0.5%	平成29年度適用の1.5%の場合	男性 518,976円 女性 518,724円	5,320,649円 5,315,213円
	平成29年度適用の1.8%の場合	男性 546,585円 女性 546,268円	5,659,686円 5,652,214円

■ご契約時の最低保証年金額

当初5年間の予定利率	6年目以降の最低保証予定利率	60歳時の最低保証年金額	年金受取総額
0.5%	0.75%	男性 456,287円	4,562,870円
		女性 456,200円	4,562,000円

この予定利率は、共済掛金の払込方法を年払いもしくは月払いとした場合の予定利率となります。ご契約時の予定利率は、毎年(共済掛金の払込方法が一時的に異なる場合は毎月)設定されます。したがってご契約時期によって適用される予定利率が異なり、最低保証年金額が変更となる場合がありますので、JAまでご確認ください。

※予定利率とは、共済掛金積立金を積み立てる際にあらかじめ定められた利率のことです。この共済に適用される予定利率は、ご契約当初5年間は固定ですが、ご契約6年目以降は毎年見直されます。 ※予定利率は共済掛金積立金にかかるものであり、お支払いいただいた共済掛金全体に対するものではありません。したがって、共済掛金全体に対する利回りは予定利率よりも低くなります。 ※年金受取総額は年金支払期間中に全期間年金をお受けいただいた場合の受取総額を試算しています。 ※右記の表はあくまでも試算であり、将来の年金のお受け取り額をお約束するものではありません。

## 豊かなセカンドライフへの道しるべ



# JAグループは、 日本の農業の未来を作り、 食の安全・安心を守ります。

食と農を基軸として地域に根ざし、  
消費者の皆様へ安全・安心な食料をお届けしています。

JAグループは、協同組合です。  
協同組合は、組合員の意思に基づき、運営する民間組織です。  
他の民間組織と同様に自ら事業展開を行います。  
他者が決めるのではなく、自ら進んで改革をすすめます。

わたしたちは、農業生産の拡大、地域の活性化を目標とし、  
全国各地のJA・連合会で役割分担をしながら  
創意工夫ある取り組みを進めています。  
精米や青果の直販や外食・中食企業等への販売強化で  
消費者までの距離を縮めます。  
農畜産物の海外輸出を拡大して需要をつくります。  
製造・流通コストを下げ、低価格商品を増やします。  
JAは、農家と地域を支える金融機関として  
組合員の経営や暮らしを応援します。

JAグループは、これまでも、そしてこれからも、  
消費者の皆様や生産者の皆様、  
そして地域の皆様のために、さらに加速して改革を続けます。

## さらなる自己改革に向けた 重点実施分野

- 担い手経営体の  
ニーズに応える個別対応
- マーケットインに基づく  
生産・販売事業方式への転換
- 付加価値の増大と  
新たな需要開拓への挑戦
- 生産資材価格の引き下げと  
低コスト生産技術の確立・普及
- 新たな担い手の育成や  
担い手のレベルアップ対策
- 営農・経済事業への  
経営資源のシフト



耕そう、大地と地域のみらい。JA全中

4

APRIL

2017  
No.216

発行 北石狩農業協同組合  
編集 企画管理部 企画管理課  
住所 〒061-0295 石狩郡当別町錦町53番地57  
電話 0133-23-2530  
ホームページアドレス <http://www.ja-kitaishikari.or.jp>  
Eメールアドレス [kanri03@ja-kitaishikari.or.jp](mailto:kanri03@ja-kitaishikari.or.jp)

KITA  
ISHIKARI  
PUBLICATION